小枝のペン

場所	クラフト室
時間	1 時間 30 分～2 時間
値段	料金表参照
季節	年間
人数	クラフト室　席数 48

プログラムの概要・ねらい

身近な自然の素材である小枝を使ったペンを作る。小刀の使い方を覚え、小枝の形を活かした自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工夫する喜びを体験する。

準備物

【利 用 者】ぞうきん、新聞紙、活動に適した服装
救急用品、ポスカ、小枝(太さ 1cm 以上のもの)

【自然の家】材料（小枝※、ひも、ヒートン、ペンの芯)、ドリル刃(3.5mm)、万力、ボール盤、ノコギリ、ハサミ、ペンチ、ボンド、小刀、※利用者が小枝を用意出来ない場合は、切った状態の小枝を提供する。

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付にて受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。
小刀は、左利き、右利き用があるので選んで使用する。
事前に太さ直径1cm以上、長さ10～15cmの小枝を準備する。（所内で拾うか持参する）

②実施の流れ

【時間】

0:00　説明

0:20　万力に小枝を挟み、小枝を10～15cmにノコギリで切る。

0:45　ボール盤に小枝を挟み、ペンの芯を入れる穴を開ける。（写真①）
ボール盤穴のサイズ：φ3.5mm

1:00　ボール盤で穴を開けた側の先端を小刀で削り、鉛筆の形にする。（写真②）
その後、ペンの芯を穴の深さに合わせてハサミで切り、芯にボンドをつけて穴に入れ固定する。（写真③）

※小枝を持つ手の親指で小刀を押して、削ると安全である。

1:20　ヒートンを好きな所に付け、ひもを通してでき上がり。（写真④）

1:30　終了

【応用】
・ポスカで、小枝に絵を描いてみる。
　※ポスカを使用する場合は、机の上に新聞紙を敷く。
・持ち手部分を小刀で削り、名前を入れる。

①

②

③

④

③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
クラフト室の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。

2025/03/01 改訂